

木造防火設計の桜設計集団×大工の率いる建築事務所鯉組 共同開発の家  
**オープンハウス (2014年2月15日土曜日 13:00-16:00) のご案内**

木造防火技術の開発・設計の専門家、桜設計集団（本社：東京都渋谷区、代表：安井昇）と、社寺建築や数寄屋建築の経験のある大工を中心に「木の家づくり」に取り組む、鯉組（本社：東京都豊島区、代表：岸本耕、以下鯉組）は、共同で進めてまいりました住宅の完成ご報告と共に、オープンハウスのご案内をさせていただきます。

■オープンハウス概要

日時：2014年2月15日(土曜日)13:00-16:00 (時間内にご自由に見学いただけます)

場所：千葉県某所

参加方法：鯉組大石真理子までお申し込みください。所在地等詳細お送りします。

お電話 03-5986-1081/FAX:03-5986-1082/メール [office@yoshikawano-namazu.com](mailto:office@yoshikawano-namazu.com)

■開発の背景と目標 “付加価値”ではなく“基礎価値”を高める家を

「家づくりが、複雑になりすぎている」それが、桜設計集団・安井と、鯉組・岸本の共通の考えでした。現在住宅の設計施工の現場では、お客様の要望が多様化し、デザインや営業サービス、コスト、各種サポートなど“付加価値”によって各社差別化されています。また、日本の住宅の寿命は短く、平成8年に国土交通省が試算したデータによれば、日本の住宅が平均築26年で建て替えられるという結果がでています。原因の一つとして「間取りが暮らしに合わなくなるから建てかえる」ということがあげられます。こういった社会的な背景のもと、桜設計集団と鯉組は“基礎価値”についてもう一度考えなおすことになり、そのことが今回の住宅の開発の出発点となりました。

本開発における住宅の基礎価値の定義

- 1 柱・壁・屋根・構造体が丈夫であること。
- 2 シンプルで増改築しやすく、長持ちするつくりであること。

■完成住宅の主な特徴と見所

【特徴】

- ・各部を標準化し図面枚数を極力減らしたことにより工期を約2ヶ月短縮  
(桜設計集団と鯉組の過去事例谷中の町家の工期は約6ヶ月、本件は約4ヶ月で施工)  
 またコストの適正化にもつながった。※建物坪単価約70万円(設計料込み)

【見所】

- ・協和木材の柱・はりを使用(一部あらわし)・オグラ製材所の広葉樹を一部使用いたしました
- ・岡部材木店のスギの上小節の床板・タニタハウジングウェアの銅・ステンレス樋「サスク」を使用した。

基本情報：住宅 延床面積 131.65㎡ 木造2階建て 設計/桜設計集団 施工/鯉組・遊佐工務店



■桜×鯉 今後の展開と目標

桜設計集団と鯉組は、この住宅を第一弾とし「桜×鯉(さくらなまず)」というブランド名の元、基礎価値を追求した住宅の標準仕様化を進めてまいります。桜×鯉の取り組みについては、桜設計集団または鯉組までお問い合わせください。

【桜設計集団】

TEL: 03-5365-4155 FAX: 03-5365-4166  
 E-Mail: [info@teamsakura.jp](mailto:info@teamsakura.jp)  
 〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-21-10  
 代々木パレス 501  
 桜設計集団一級建築士事務所(東京都知事登録 第44777号)  
 代表: 安井 昇(一級建築士 大臣登録第269352号)



【鯉組(株式会社吉川の鯉)】

TEL: 03-5986-1081 FAX: 03-5986-1082  
 E-Mail: [office@yoshikawano-namazu.com](mailto:office@yoshikawano-namazu.com)  
 〒171-0043 東京都豊島区要町 1-10-7 2F  
 建築士事務所登録番号: 東京都知事 登録(第14883号)  
 一般建設業許可番号: 東京都知事 許可(般-21) 第132530号  
 代表: 岸本 耕(大工棟梁)

